

令和7年1月8日(水) 発行



# おおたかの森中だより

流山市おおたかの森西2-13-1 ☎04(7159)7002 生徒数559名

## 3学期を迎えて

校長 塩野 述子

令和7年、穏やかな新年を迎えました。今年の干支は「乙巳（きのとの み）」です。植物の生長に例えると、「種子の殻を突き破り、芽を出す状態」を意味し、「これまでの努力や準備が実を結び始める時期」を示唆しているそうです。また、「巳」は十二支の中で唯一「脱皮」する生物です。国内外で、今までの社会の仕組みや当たり前が壊れて、新しいものが生まれようとしているところですが、学校教育の分野でも、中央教育審議会が授業時間の短縮などの工夫や子どもたちの理解度に応じた授業の実現を想定した柔軟な教育課程の在り方について検討を進めています。また、千葉県公立高等学校令和8年度入学者選抜（現在の2年生）より、調査書の記載項目の精選として、出欠の記録、総合所見などの記載が削除されるという報道発表もありました。この大きな変化の時代に、今まで行ってきたことの中で大切に守り、続けていくことと、子どもたちのために最良を考えてチャレンジしていくことを見極めていくことの大切さを感じています。

3学期は1年のまとめの学期です。子どもたち一人ひとりが成長を実感し、良き思い出とともに進級・卒業できるように、保護者の皆様、地域の皆様のお力添えをいただきながら、職員一同力を尽くして参ります。

## 頼れる学校のリーダー

組織拡大の新体制となってから約2ヶ月。おおたかの森中全校応援団は学校のために積極的な活動を行っています。

12月には気温も一気に低くなり、寒さが体にこたえる中、全校応援団は毎朝8:00にデッキ（外）に集合し、応援の練習を行っていました。総勢28名の気持ちのこもった応援は、毎日のおおたかの森中学校の生活を勢いづけてくれています。また、毎週火曜日の朝には昇降口の掃除を一生懸命行い、学校の環境美化にも努めています。それ以外にも毎月自分たちで目標を立て、全校体制の取り組みを実施するなど学校全体をよりよい方向へと導いてくれています。学校行事での活躍はもちろん、日頃の生活でも学年・学級に貢献する全校応援団の今後に期待です。

今回は、3月に3年生団長からバトンを引き継ぐ、2年生代表、落合 樹生さんにインタビューをしたのでご紹介します。



新応援団長になりました、落合 樹生です。僕はこれまで学校を支えてくださった3年生の先輩方に感謝するとともに、3年生がつくった伝統を引き継ぎ、学校をさらに飛躍させたいと思っています。これからは今まで以上に協力し合い、全校生徒がよりよい学校生活を送っていけるように頑張っていきます。全校応援団の活動にご協力よろしくお願いします。

全校応援団 2年生代表 落合 樹生

## 大盛況！シスターレク

12月の締めくくりとして、生徒会執行部主催の「シスターレク」が行われました。これまで体育祭や合唱コンクールなど学校行事を通して、「シスターの絆」を深めてきたこともあり、当日はチームワークよく借り物競走を楽しむことができました。



## お知らせ

○卓球部が関東大会に出場します。（3月15日・16日開催 宇都宮会場）

○令和6年度の卒業証書授与式は3月13日（木）に举行します。